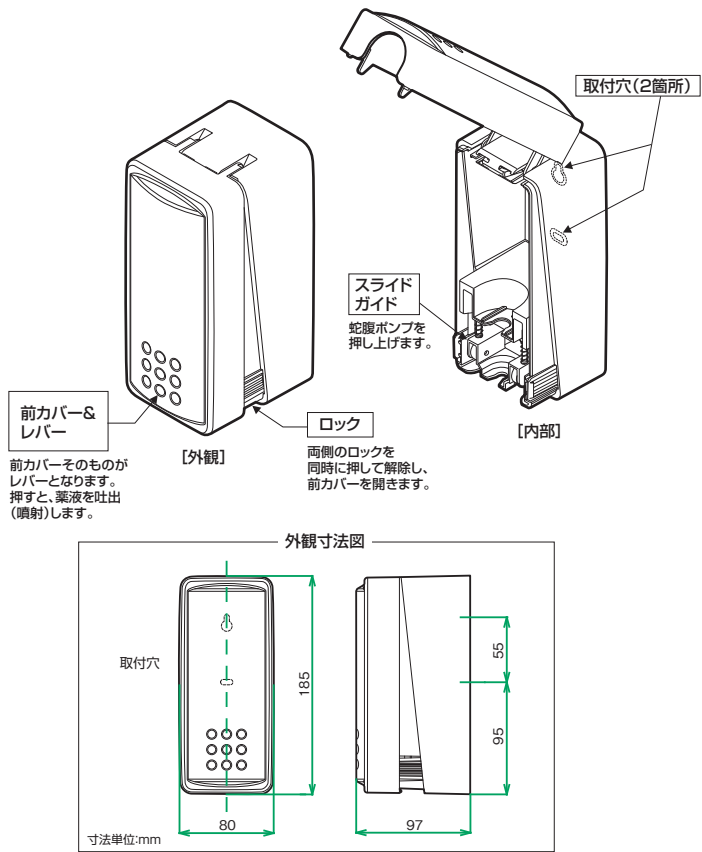


各部の名称

4



ご使用方法

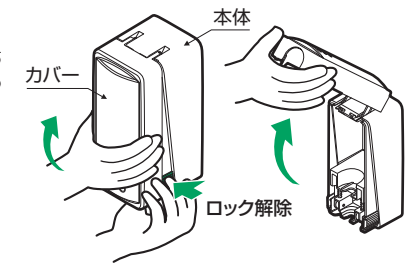
7

カバーの開閉方法

本体の両側のロックを押さえて、ロックを解除し、カバーを手で持ちあげながら上へ開け、カバーが保持する位置まで開けます。閉じるときは、カバーを元に戻して、「カチッ」と音がするまで押さえます。

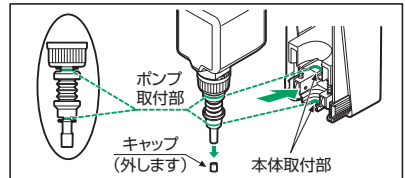
注意

1. カバーは必ず手で持ちながら上に開けてください。
2. カバーは重みで下へ落ちますので、手で持たないと手を挟んだり、カバーが破損したりする恐れがあります。



薬液の装着または交換方法

- ①カバーを開けます。
- ②個装箱から、薬液を取り出します。
- ③薬液を本体に装着します。
- ④ポンプについているキャップを取り外します。
- ⑤カバーを閉じます。



注意

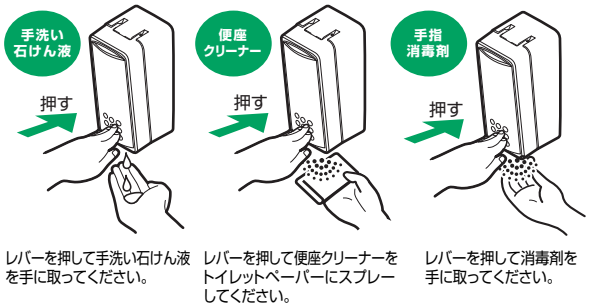
ポンプ取付部の2ヵ所が本体取付部の2ヵ所に「カチッ」と音がするまで押し込みます。

使用方法

レバーを押すと薬液が吐出（噴射）します。

注意

1. 薬液をセットした直後は、レバーを押してもすぐにノズルから薬液は吐出（噴射）しません。薬液が吐出（噴射）するまで、繰り返しレバーを押してください。
2. レバーを乱暴に押さないでください。必要以上の力で押しますと故障の原因になります。
3. 薬液については、薬液に貼付されている「使用上の注意」などをよく読んでからお使いください。



取り付けについて

5

取り付けに必要な工具

- φ6ドリル刃 ●φ2.5ドリル刃 ●電動式ドリル（振動ドリル） ●プラスドライバー ●メジャー、ものさし等
- ハンマー（樹脂ヘッド）

取付方法

取り付ける壁を確認します。取り付ける壁がコンクリートの場合は、ねじセット（付属品）を使用してください。弱い壁面（コンパネ [6mm以下] 石膏ボードなど）の場合は、補強材で補強してからタッピンねじ、もしくはパラシュートビス（付属していません）を使用してください。

本体天面から上は145mm以上あけてください。

注意

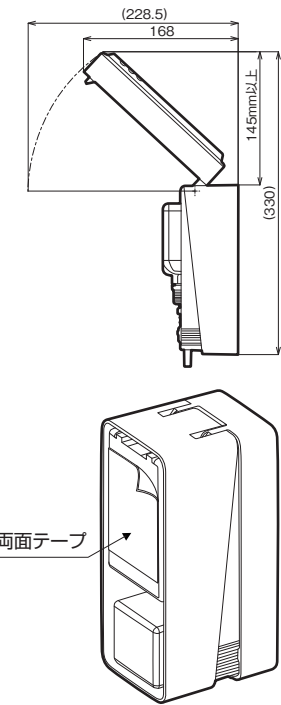
本体天面から上は145mm以内に障害物があると前カバーを開けられませんので十分注意してください。

両面テープで取り付ける場合

壁面に取付穴があげられない場合は、両面テープで取り付けてください。本体裏面の両面テープで貼り付けます。固定する壁面のゴミ、汚れや油分をアルコールシート（付属品）できれいに拭き取り10分以上乾かします。次に、両面テープの剥離紙をはがし、壁面へ10秒以上強く押しつけて固定します。

注意

1. 塗装面や壁紙貼りの壁には、両面テープで固定しないでください。塗装面に両面テープで固定しますと、塗装がはがれた場合など本体が落下し危険です。
2. 凹凸面やザラザラした壁面には接着出来ません。



お手入れ方法

8

本器を末長くお使いいただくために定期的にお手入れをしてください。

汚れは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。汚れがひどいとき、適度に薄めた中性洗剤をふくませた布で拭き取ってください。その後水で濡らした柔らかい布をよく絞り、洗剤を拭き取り、最後に柔らかい布でから拭きしてください。

注意

シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・中性洗剤以外の洗剤類・熱湯・酸・アルカリ・たわしなど化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

ノズルの掃除方法

ノズルに薬液が固まったりゴミが詰まったりすると、吐出（噴射）が正常に行われなくなり、十分な機能が発揮されません。次の要領でノズルの掃除をしてください。

手洗い石けん液（リキッド）・便座クリーナー液（スプレー）・手指消毒剤（スプレー）

- ①カバーを開けます。
- ②ノズル先端の先端のみを約2分間お湯（約70～80℃）に浸します。

※浸した後、吐出（噴射）穴の付着物（薬液の結晶やゴミ）がとれていない場合は、ノズルの吐出（噴射）穴にφ0.5mm以下の針金（φ0.5mm用のシャープペンシルの芯詰まり取り針等）を差し込んで付着物を取り除いてください。

注意

1. ノズルの吐出（噴射）穴を針金で掃除する際、ノズル内部の部品を傷付けないように注意してください。
2. お湯を扱う際、火傷をしないように注意してください。

- ③カバーを閉めます。
- ④吐出（噴射）状態を確認します。
※確認後、吐出（噴射）状態が異常なときは、容器を交換してください。

緊急時の対処方法

使用薬液の「使用上の注意」などにしたがって対処してください。

目に入った場合	直ちに流水で15分以上洗浄した後、直ちに眼科医の手当てを受けてください。
飲み込んだ場合	直ちに多量の水、牛乳や生卵を飲ませる。無理に吐かせず、医師に相談してください。
吸入した場合	患者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静にしてください。症状によっては、医師の手当てを受けてください。

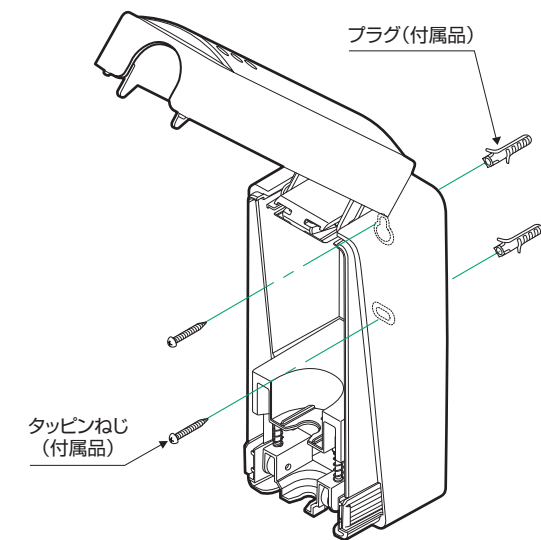
取り付けについて

6

取付方法

両面テープで取り付けできない場合ねじで取り付ける

本体の穴に合わせて、壁面に穴をあけ、固定します。



注意

1. 壁面がコンクリートの場合は、振動ドリル等で穴（φ6mm・深さ30mm～40mm）をあけ、プラグ2個（付属品）を打ち込み、タッピンねじ2個（付属品）で固定してください。
2. 壁面が木製の場合は、予め案内穴（φ2.5mm）をあけて、タッピンねじ2個（付属品）で固定してください。
3. 壁面への穴あけ時、他の配管・配線が通っていないことを確認してください。
4. 切粉はきれいに除去してください。

修理を依頼される前に

9

故障かな?…と思ったら、まず次のことをお調べください。

症状	調べるところ	ページ
薬液が吐出（噴射）しないとき	●薬液がなくなっていないですか？ ●ノズルが詰まっていますか？	7 8

以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときには、ご自分で修理なさらないで、お買い求めの販売店もしくは、当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご相談ください。

アフターサービス

アフターサービスでお困りの場合は

アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合はお買い求めの販売店もしくは、当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にお知らせください。

お知らせいただきたいこと

型式	MD-250
故障状態	できるだけ詳しく

転居されるときは

ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もってお買い求めの販売店もしくは、当社のお問い合わせ窓口（裏表紙に記載）にご相談ください。ご転居先での販売店もしくは、最寄りの当社サービス拠点を紹介させていただきます。